

○ 交流部会

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、4年ぶりに中学校体験を開催することができた。石神井西中学校を中心に体験授業等を計画し、当日の運営を行い、無事に終了した。今年度の中学校体験は、児童にとって中学校生活への見通しをもてた児童が多かった。また、3校の6年生児童が、中学校進学への期待をもつことができた有意義な体験であった。一部の中学校教員の負担を減らしながら、来年度も開催したい。

○ 学力向上部会

「自学自習ノート」は、学校により取組状況に違いがあるものの定着しつつある。児童・生徒たちが自ら学びたい、調べたいと思う分野の学びを促せたのが成果である。今後は、小中一貫としてより愛着をもってもらうため、ネーミングの統一を図っていききたい。また、他の児童・生徒のノートを閲覧できるようにする。ノートのデータを共有フォルダに格納していき、学習内容のきっかけづくりや興味の幅を広げる材料として活用を広げていきたい。

○ 心の健康不登校部会

石神井西中学校で活用している不登校シートを各小学校でも活用しはじめている。小学校によっては教室に繋ぐためのハートフルルームの活用の仕方を検討し、スタートしている。今後も情報交換を重ねていくことが大切である。

○ 学力向上部会

石神井西中学校区の今年度の成果

- ・実際の中学校授業体験や一部で中学校との連携が行えたこと
- ・クリエイター同士で、小中一貫教育の現状について把握できたこと。
- ・校長先生方が会議の場をもち、小中一貫について情報の共有と連携を整えてくださったこと。